



学校だより



(担当)
教頭

<学校教育目標>

かしこく やさしく たくましく

2025年7月25日(金) No.3



暑かった1学期の終了 明日から夏休み

日課を変更し、放課後の活動を充実させた1学期

本当に暑かった今年の1学期も今日で終了です。明日からは31日間の夏休み。リフレッシュしたりチャレンジしたいことに存分に取り組み、元気に2学期を迎えましょう。

昨年度より通知表は前・後期の2期制になっています。通知表の名称は「学びの足跡」です。前期は9月の保護者懇談会にてお渡しいたします。懇談会では学習の到達度や後期への課題についてお話しします。後期は同じく2月に懇談会を行い、学習の成果と次年度へつなげたい課題をお伝えします。また、保健関係の記録簿「わたしのからだ」も9月の懇談会時にお渡しいたします。各種健診結果はその都度各ご家庭にお知らせしていますので、夏休み期間中に受診できますようお願いいたします。

【終業式 児童代表のこぼし】

3年1組 比田井 千佳

私が1学期にがんばったことは、2つあります。1つ目は、運動会です。とくにがんばったことは、竹引きとかけっこです。竹引きは、友達と作せんを立ててきょうかしたらかてました。とてもうれしかったです。かけっこでは、一生けんめいいうでをふって走ったら、はじめて2位をとれました。そうやって走ればはやく走れることがわかりました。

2つ目は、地いきたんけんです。説明してくれる方の話をよく聞いたら、地いきのいろいろなことがわかりました。たとえば、長者原に予冷庫があって、朝早くとった野菜をトラックでいろんな場所に運んでいくそうです。

そして、私が2学期にがんばりたいことは、音楽会と地いきたんけんの続きです。3年生のみんなとっしょに長い2学期もがんばっていきたいです。

1学期にがんばったこと

5年1組 鈴木 理久

ぼくが1学期にがんばったことは、たてしな山登山です。人生初の登山ということもあり、山頂まで登り切ることが目標でした。でもぼくは高いところが苦手なので、上の方まで来たときにこわくなってしまい、あきらめようと思いました。でも、友達からはげましや、「登り切るぞ!」という気持ちもあり、山頂まで登り切ることができました。山頂の景色は、たくさんの山が連なっていて、とてもきれいでした。

今回の登山で身につけた力は、「ねばり強く挑戦する力」です。この力をいかして、2学期もいろいろな事に挑戦してみたいです。

日課の工夫を進めています

放課後に新しくつくった時間 = わくわくタイム

(全校集会・全校読書・学年や学級の活動、休み時間、ドリル学習、自分で学習に取り組む時間)

授業参観日の学級懇談会でも話題にしました。1~5時間目までの継続した学習時間を確保し、児童・職員が時間に余裕を持って生活できるようにすること。また、放課後の時間を確保することで、児童が他

者と関わりながら学んだり遊んだりできる時間や自分で取り組みたいことを見つける時間を創出することを願い「わくわくタイム」を設定しました。実施から1ヶ月が過ぎ、子どもたちの感想を集めました。

「わくわくタイム」があってよかったこと

- 遊べる時間が長くなったし、みんなと遊べるからうれしい。(3年) • 友達のことをもっと知れたり、知らない遊びをやっているときいろんな遊びを知れたりしてわくわくタイムがあってよかった。(3年)
- 友達とふれあって新しい友達できてうれしいし、ゆったりと過ごせるたくさんの時間があるといいとおもいます。(4年) • やりたいことがたくさんできるし、授業で間に合わなくてできなかった勉強を、前は次の日にやっていただけ、今はわくわくタイムにできるからいい。(4年)
- たくさんピアノができて楽しかった。(5年) • 通常の休み時間が少なくなったけど(ー5分) 帰る前に遊んだり話したりして楽しい気持ちで帰れるのがよかった。(5年)
- 委員会の進行計画が進められてよい。(6年) • 金管バンドが朝だとバタバタだけどわくわくタイムがあるとみんなが集まって時間も安定してできる。(6年)
- 登山キャンプの準備の時間が毎日継続してとれ、学年全体の意識の向上につながりました。(先生)
- 長い休み時間はトラブルが続発すると思っていましたが、ほとんどトラブルはなく、遊びの中で人との距離感を学ぶことができるようになってきたと感じます。(先生)

これから「わくわくタイム」でやりたいこと

- クロムブックでタイピングとかミライシードをやりたいです。(3年) • みんなと色々もっと遊びたい(3年)
- わくわくタイムにメディアセンターに行けるようになるといい。 • 全校と仲良くなれるイベント(4年)
- いろんな学年と遊ぶこと。姉妹学級と遊びたい。(5年)
- 絵を描きたい。すごい折り紙を折りたい。(6年) • クラス全員で遊びを企画してやりたい。(6年)
- 子どもたちが自分たちで企画して遊びを作り出せる時間になるといい。その間、先生方は給食を食べながらでなく、ゆっくりと子どもの日記を読む時間になるといい。(先生)

2学期以降も授業時数を確保しながら「わくわくタイム」を設定し、遊びを通してできる学びや個人の学びの時間にしていきたいと思えます。また、2学期は日没が早くなり下校時の安全が心配されていることから、余裕ができた放課後の時間にわくわくタイムを設定しつつ、高学年は月曜日、火曜日の下校時刻を15:10に変えていけるか、バス会社や児童館とも連携しつつ検討していきます。あくまで検討段階ですが、正規の授業時間の確保を前提にクラブや児童会のある木・金曜日は16:00、わくわくタイムが90分ある月・火曜日を15:10下校に、10月中旬からできないか考えています。10月の下校・バス運行予定表は9月中旬にお知らせします。

お知らせ <心の安全>

明日から夏休み。楽しみな反面、休みの終わりには気分が落ち込むお子さんもいます。ぜひ、心身の状況の変化にお心配りください。学校は土日祝日、9～15日は閉庁になりますが、平日は当番の学校職員がいます。また、次の相談窓口もお知らせします。

①子どものSOS相談窓口



②LINE相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」



2次元コードから「友だち追加」をして相談してください。

③学校生活相談センター(24時間子どもSOSダイヤル) 0120-0-78310